

# 委員会報告

## 総務文教常任委員会

### 調査項目

- ① 自立できる自治体経営について
- ② 学校給食及び教育等について

### 調査の経過

平成20年7月16日～18日にかけて「自立できる自治体経営」について先進地視察研修をしました。詳細報告についてはNO12、11月1日号に掲載しました。又、「学校統合及び教育等」については、5月・7月に宮川小、新鶴中、本郷中の現地視察調査を実施しました。

### 調査の結果

### 『自立できる自治体経営、について』

各個人が議員研修レポートを議長に提

出したが、委員会としてのまとめをしておらず、継続調査としました。

### 閉会中の継続調査

### 『学校統合及び教育等について』

本郷地域の小学校統合については、平成20年11月20日、「本郷一小・本郷二小統合小学校整備検討委員会」から教育委員会へ答申書が提出され受理されている。よって、教育委員会と長

部局との話し合いを早急に行い方向性を示す

ことが必要である。

- ① 自立できる自治体経営について
- ② 学校統合及び教育等について
- ③ 委員会の所管に属する事務の調査



本郷統合小建設予定地

### 調査項目

- ① 医療、福祉、子育ての実態調査
- ② 厚生常任委員会所管に属する事務調査

### 調査の経過

平成20年4月には、後期高齢者医療制度、地域福祉計画の調査研

## 厚生常任委員会

究。6月に、「社会施設法人千櫻会」と「特別養護老人ホーム、ハ

ーモニハウス」両施設の実態調査を行う。7月には、長野「佐久市」、「諏訪市」、「中野市」の医療費の軽減対策、検診予防活動の取

り組み、ジェネリック医薬品の効果と期待。11月に「高田厚生病院」でのジェネリック医薬品、地域医療について意見交換を行った。12月には、「さくら保育所」、「ひまわり保育所」の実態調査をし、平成21年2月、町保健師7名参加のもと保健活動の現状と課題について意見交換をした。

### 調査の結果

今後とも継続調査研究する。

### 閉会中の継続調査項目

- ① 医療、福祉、子育ての実態調査
- ② 委員会の所管に属する事務調査



特別養護老人ホーム「にいつるホーム」

# 産業建設常任委員会

## 調査項目

- ① 資源循環型農業の構築について
- ② 企業誘致推進について
- ③ 農産物加工事業について

## 調査経過

① に関して  
環境保全型農業推進と生ゴミの堆肥化及びコスト削減を図ることを目的に、平成20年7月に栃木県茂木町「有機物リサイクルセンター」美土里館」と新潟県新発田市「米倉有機資源センター」で研修しました。

② に関して  
また、平成21年2月には会津みどり農業協同組合常務理事をはじめ関係者と意見交換しました。

③ に関して  
工業団地誘致の情報収集と議論を重ね

てきました。

## ③ に関して

食の安全と小規模農家の育成を図ることを目的に、平成20年7月に埼玉県熊谷市「おおさと工房・農村レストラン」を研修。

① に関して  
また、平成21年2月には会津みどり農業協同組合常務理事をはじめ関係者と意見交換、同2月に本郷地域にあるせせらぎ加工センターを視察しました。

## 調査の結果

### ① に関して

- (1) 町民や関係機関と情報共有・相互理解が必要
- (2) 建設費や維持管理費などの財政問題を今後調査が必要
- (3) 特殊肥料・普通肥料の原料供給を

今後調査が必要

## (4) 建設予定場所を今後調査が必要

## ② に関して

成果は得られず、今後は委員一人一人が情報収集に努め、成果を上げられるように努力する。

## ③ に関して

販路の課題、所管委員会の兼ね合いはあるが、地元食材を学校給食で利用拡大を目指し、地産地消と地域活性化の推進を図るため今後調査が必要である。

## 閉会中の継続調査項目

- ① 資源循環型農業の構築について
- ② 農産物加工事業について
- ③ 所管に関すること

# 議会運営委員会

## 「議会活性化」へ本格始動

平成20年10月1日会津美里町と福島大学の相互友好協力協定書の締結を受け、議会は同年12月16日に協定書に基づき「議会活性化への協力依頼を福島大学に行いました。

平成21年1月27日に議会活性化第1回研修会を功刀教授「なぜ地方議会改革から会津美里議会の活性化をめざして」、中川教授「自治体議会改革の現状と改革の方向性」と題して

講演を頂きました。活性化の「目的」を明確にし、研修会はその実現の1つの手段であるとして、議会がもつ機能から当面「住民との連携」を主眼に研修会を行っていくことを議会全員で確認。



議会活性化研修会（本郷ふれあいセンター郷の風にて）

議会活性化第2回研修会は平成21年3月24日に功刀教授「なぜ住民との連携か」、中川教授「住民を巻き込んだ議会改革先行するいくつかの事例から」と題して講演、その後質疑応答を行いました。

今後議会で行政課題等を見出し、住民の方々と率直な意見交換も考えております。

請願・陳情

請願継続審査

物価に見合う年金引き上げを求める請願

陳情者 全日本年金者組合福島県両沼支部長 長谷川剛

紹介議員 大竹陽一議員

陳情内容 この請願は、厚生常任委員会に付託され審議した結果、審査不十分でさらなる調査が必要であるため、閉会中の継続審査との結論を出し、最終日、本会議においても継続審査と決しました。

町民ふれあいあいコーナー

「議会傍聴感想」(匿名)

町有財産は山林原野を含む一般財産と一般用地財産に区分され、更に行政財産と行政用地財産に再区分される(法二拠ル)。

行政のキャリア職を経験し、立法と議決権を委任されている者が、その差異を識別し認知も出来ず、地方の政・経業界の裏面工作の暗躍にのみ優れ、特出している様に窺える様なことは、強く自制し反省して貰いたい。

又、選挙民も告示期間と其の直前後に許り熱中する

議会録画インターネット配信

6月定例会より

議員及び町執行側との緊張感あふれる熱のこもった議論を町民の方にインターネット配信することにより、情報の公開と開かれた議会を進めます。

6月定例会は 6月16日(火)午前10時 開会予定です

詳しい日程や会議録については、町ホームページに掲載します。(平成21年5月下旬掲載予定)

傍聴してみませんか?

傍聴は町政を知るよい機会です

傍聴場所

- 高田庁舎 2階 議場傍聴席(50席)
テレビの大画面を通じての傍聴
本郷庁舎 1階 ホール
新鶴庁舎 1階 さくらホール
美里公民館 (旧高田中央公民館)
本郷公民館
新鶴公民館

優良議会

平成21年2月6日日本町議会が、地域の振興発展及び住民福祉の向上のため議会活性化に努めたこととで全国町村議会議長会から表彰された。

議員一同、今回の表彰を励みに、より一層の努力を重ね、住みやすい町となるよう25名力を合わせて頑張ります。



広報に対する意見募集中

議会や、議会だよりに對してのご意見、感想をお寄せ下さい。

お詫びと訂正

2月1日発行の議会だより (NO13) の中で誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
3ページ「11月臨時議会」5行目 誤り 0.2% → 正 0.02カ月
5ページ「新規採用者及び退職者の見込み」表中
平成21年度 新規採用 誤 10 → 正 0
平成22年度 新規採用 誤 → 正 10

人事案件を同意

- 固定資産評価審査委員会 委員 長 嶺 庄 一 氏
固定資産評価審査委員会 委員 歌 川 百合子 氏
固定資産評価審査委員会 委員 黒 森 義 信 氏

編集

後記

昨年から経済不況が会津地方にも押し寄せて大変な一年になりそうですが、この時こそ健康が第一であり身体が資本です。町民の皆様お変わりございませんか。

さて、国民の6割以上が定額給付金に関して疑問視していましたが、法案成立からいち早く支給した自治体のテレビ等のニュース放送を見て改めて町民の喜ぶ姿が映っている様子が非常に喜ばしい限りです。本町も申請書の送付が3月19日から始まりました。どこの家庭でも給付金の使い途を色々相談されている処と思います。現不況の中、ちょっとしたお年玉気分を味わえれば幸いかと存じます。(根本剛)

議会広報特別委員会

- 発行責任者 議長 鈴木 巖
広報委員 委員 長 根本 謙一
委員 長 元木 博博
委員 長 横山 義史
委員 長 石橋 敏敏
委員 長 高畑 四郎
委員 長 武藤 康弘
委員 長 根本 剛